

Bebat 社導入事例

環境に配慮する Bebat では、VASCO の DIGIPASS と VACMAN による強力な認証を利用してオンラインアプリケーションを保護

世界的に環境問題への関心が高まっています。誰もが、この地球の暮しやすさの維持に貢献しなければなりません。ベルギーにおいて Bebat 社は 1995 年からすでに環境問題に取り組んできました。Bebat (Belgian Batteries の略称) はベルギー国内の電池の回収とリサイクルを担っています。Bebat に参加する電池のメーカー、輸入業者およびベンダーは、毎月、オンラインのウェブアプリケーションの中で電池の販売個数を開示しています。この重要な業務情報の機密性を保証するために、Bebat は Betbase ウェブアプリケーションへのアクセスを VASCO の DIGIPASS GO 3 と VACMAN Controller による強力な認証によって保護しています。



回収された電池 — 環境の尊重

ここ数年のうちに、環境問題に対する注目度がますます高まってきました。国民の環境意識を高めるために、政府が分別リサイクルを全面的に推進しています。ベルギーは、バッテリーの回収とリサイクルに関するパイオニアです。1995 年にはすでに、使用済みの一次および二次電池の回収とリサイクルを目的として、6 つの電池メーカー

により非営利機関 Bebat が設立されました。Bebat の設立により、メーカー各社は高い環境税の支払いを回避することができました。現在各社が Bebat に支払っている負担金は、環境税よりも安いものです。

Bebat の管理マネージャ、Pascal Van der Auwera 氏は次のように説明しています。「Bebat の参加者は、毎月、電池の販売個数を開示しています。つまり、各メーカーが詳細な販売統計を私たちに伝達しているということです。私たちがそれらの数字の完全な機密性を保証できる場合のみ、メーカー各社がこれに合意してくれるというのは明らかです」

ローカルソフトウェアからウェブアプリケーションへ

元々、Bebat の参加者は各自の PC にインストールされたソフトウェアを介して数字を入力していました。当時は、ほとんどのメーカーで高速インターネット接続が利用できなかったためです。次の段階として、データが Bebat に電子メール経由で送信されるようになりました。この業務形態は、多くの問題の原因となり、ヘルプデスクに大きな作業負荷がかかりました。この状況を受けて Bebat は、Necho 社と協力し、Batbase と呼ばれるウェブアプリケーションの開発に着手しました。

システムインテグレータ、Necho Europe の Bruno Abé 氏は次のように語っています。「インターネットの進化により、Bebat の参加者もより高速インターネット接続に移行していきました。このようにして、私たちはローカルソフトウェアをウェブアプリケーションに切り替え、参加者が販売統計をオンラインで開示できるようにしました。しかし、どうすればオンラインの開示手順を保護し、必要な機密性を保証できるかという問題が残りました」

参加者が Bebat と交わした契約には、Bebat が参加者のデータの機密性を保証するという条項が盛り込まれています。販売統計を保護しつつ、参加者にとって使いやすいセキュリティソリューションを導入することが、Bebat にとっての課題となりました。

VASCO の選択

Bebat は、ディスク上のセキュリティキーから接続された IC カードリーダーまで、多数のソリューションを検討しました。しかしいずれのシステムも Bebat のニーズに

は合いませんでした。それらは柔軟性に欠け、インストール時に問題が起きる可能性が大きすぎたのです。

IT パートナーである Necho 社は、VASCO セキュリティソリューションのディストリビューターである Kappa Data 社に相談しました。

「Bebat プロジェクトの性質を考慮し、Kappa Data は Necho に対し、アプリケーションそのものに VACMAN Controller を導入することを提案しました。この導入はスムーズに実行され、短期間で強力な認証が実現し、運用されるようになりました。Bebat は、強力な認証の付加価値の理想的な例です。ここではその導入が迅速に実行できることが証明されました」と、Kappa Data のマネージングディレクター、Patrick Casteels 氏は語っています。

Bruno Abé 氏は、次のように語っています。「VASCO の DIGIPASS と VACMAN Controller による強力な認証ソリューションを見つけたとき、すぐにそのメリットが分かりました。それは、金融業界における印象的で豊富な実績を持ち、且つ使いやすいソリューションだということです。私は、すぐに Bebat に対し、DIGIPASS GO 3 を企業カラーにカスタマイズし、Bebat のロゴをつけるよう勧めました。そうすることで DIGIPASS が簡単に認識されるほか、DIGIPASS をマーケティングツールとして利用することもできるからです」

DIGIPASS GO 3 の強力な認証は、DIGIPASS 認証ソフトウェアが VASCO のハードウェアプラットフォームにインストールされ、それが物理的な DIGIPASS 認証トークンとなります。ボタンを押すとソフトウェアが一意的ダイナミックパスワードを生成します。このパスワードは、1 度のログインにしか使用することができません。次のログイン時には、どのパスワードも 36 秒後には無効となるため、DIGIPASS GO 3 で新たなパスワードを生成しなければなりません。つまり、ログインごとに新しい一意のパスワードが必要となるため、犯罪者がパスワードを盗んでもまったく意味がないことになります。



BEBAT DIGIPASS GO 3

使いやすさが非常に重要

VASCO の VACMAN Controller は、50 種類以上の DIGIPASS クライアント認証デバイスに対応する中核認証プラットフォームです。VACMAN Controller は、すべてのログイン要求を処理し、認証されたユーザだけにアプリケーションへのアクセスを許可します。このようにして、Bebat は Batbase に販売の数値を入力した人物を正確に把握することができます。

「Bebat で私たちは、簡単で単純がよい (Keep It Simple and Stupid)、という KISS 原則を支持しています。私たちは、顧客に時間のかかるログイン手順を強いることはしたくないので、DIGIPASS GO 3 は理想的なソリューションでした。Bebat DIGIPASS の緑色のボタンを押すと、トークンがダイナミックパスワードを生成し、それと各自の参加者番号を組み合わせることで、myBatbase にアクセスすることができます。単純ですが、非常に優れたセキュリティです」と Pascal Van der Auwera 氏は語っています。

2007 年 1 月より、Bebat は参加者に対して各自の販売の数字を DIGIPASS を使用するウェブアプリケーション又はローカルソフトウェアで開示できるという選択肢を提供開始しました。その 6 カ月後には、1,000 社の参加者のうち、Bebat の予想を上回る 600 社がウェブアプリケーションに切り替えました。

Bruno Abé 氏は、次のように付け加えています。「6 カ月の間で報告された問題はわずかに 2 件だけであり、それも参加者に新品の DIGIPASS を提供することによって解決できました。これは、成功事例だと言えます」

問題点

電池メーカーは、各社の販売統計を Bebat の Batbase ウェブアプリケーションに開示しています。Bebat は、このウェブアプリケーションへのアクセスを完全に保護し、競合他社あるいは第三者がこの機密情報にアクセスできないようにする必要がありました。

課題

Bebat は、高度なセキュリティを提供しつつ、使い易いソリューションを必要としていました。



ソリューション

Bebat は、VASCO の DIGIPASS と VACMAN Controller による強力な認証がそのニーズにもっともふさわしいセキュリティソリューションであると判断しました。

Bebat DIGIPASS GO 3 は、使いやすいだけでなく、高度なセキュリティレベルを提供しています。VACMAN Controller ソフトウェアは、簡単にインストールすることができます。これにより、正規ユーザだけにアプリケーションへのアクセスを認めることが保証されます。

VASCO は、環境意識の高いお客様に採用されているだけでなく、自社でも環境に対する配慮をしています。VASCO は、Bebat においてハードウェア DIGIPASS の電池情報を開示しています。また、自社のハードウェア DIGIPASS の製造に有害な原材料または物質を使用しておらず、全製品が RoHS 規則に準拠しています。さらに、製品の梱包に発泡スチロールではなく生分解性の紙 / 段ボール箱を利用しています。

Bebat社について

BEBAT vzw (Fonds Ophaling Batterijen) は、環境税に関するベルギー法 16.7.93 および 1996 年 3 月 7 日の法律に対する改正の結果として 1995 年 8 月 21 日に設立されました。BEBAT vzw は、ベルギー国内の使用済み電池の回収の管理と有効なリサイクルを組織化する目的で、1996 年 1 月 1 日より事業活動を開始しています。2005 年より、Bebat は懐中電灯の回収とリサイクルも開始しました。Bebat は、ベルギー連邦と 3 つの地域の当局の監督下にあります。

Necho社について

Necho Europe NV は、支出記録、予算およびキャッシュフローのアプリケーション、リスク管理ソリューションおよびインボイス作成システムの管理および処理など、金融および管理サブシステムに特化したデベロッパーおよびシステムインテグレーターです。Necho は、2002 年からベネルクス市場で事業を行っています。

Kappa Data社について

Kappa Data は、1998 年に Patrick Casteels 氏と Koen Martens 氏によって設立されました。同社の本社は、ベルギーのデピンテ (De Pinte) にあります。Kappa Data は、主に中小企業向けに活動している小売業者に重点を置く幅広いセキュリティおよびネットワークソリューションの正規ディストリビューターです。現在、Kappa Data は、Juniper Networks、Trend Micro、Pineapp、Netasq、Panda Software、Lancom Systems、Allied Telesyn、D-Link、Netopia、IMC Networks、Switchcom、VASCO および Swyx を取り扱っています。

VASCOについて

VASCO は強力な認証や電子署名のソリューションおよびサービスのナンバーワンサプライヤーです。VASCO は、1,200 以上の国際金融機関をはじめ、世界 110 カ国以上の 8,000 を越す企業や組織で利用されている、インターネット上の安全を守る、世界のリーディングソフトウェアカンパニーです。VASCO のソリューションは、金融、エンタープライズセキュリティ、電子商取引、電子政府で活用されています。

お問い合わせ先